



気候変動を踏まえた新たな取組の方向性

令和6年2月19日

土岐川・庄内川流域治水協議会



みんなでまもる土岐川・庄内川



土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

気候変動の影響に伴う流域の水害リスクの増大に対し、「庄内川水系流域治水プロジェクト」をアップデートし、流域の安全・安心と持続的な発展を目指し、流域治水対策を強化・推進します。

取組の主要事例

多治見市・・・P2

稲沢市・・・P8

土岐市・・・P3

清須市・・・P9

春日井市・・・P4

庄内川河川事務所・・・P11

犬山市・・・P5

(情報提供)

江南市・・・P7

中部電力・・・P12

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【多治見市】



みんがでまもる土岐川・庄内川

- 気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「雨水出水浸水想定区域図や立地適正化計画における防災指針の策定」を新たに取り組んでいく予定です。
- また、引き続き協議会構成員・オブザーバーが一丸となって『河川や流域での対策』や『流域治水への理解や参画を促す取組』を継続的に推進していくことにより、流域の安全・安心と持続的発展を目指します。

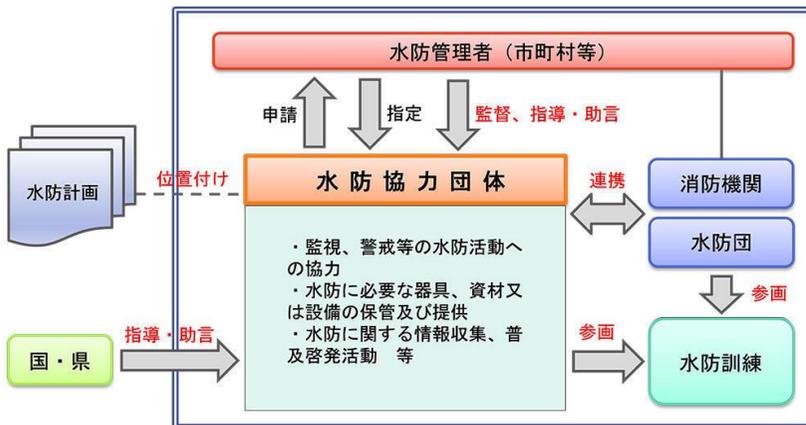
○雨水出水浸水想定区域図の作成

○立地適正化計画における防災指針の策定(令和5年度末公表予定)

○土岐川の河道掘削に合わせ、更なる治水安全度向上を目指し、ため池等既存施設の活用等の対策を検討

○民間企業の水防協力団体の新規指定

令和5年度末 **株式会社バローホールディングス**を水防協力団体として指定予定



※全国水防管理団体連合会HPより



【予定される活動内容】

- ・平時における店舗への水防に関するポスターやパンフレットの掲示
- ・災害時における水防活動中の団員への物資の供給
- ・災害時における施設等の使用

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【土岐市】



みんかでももる土岐川・庄内川

- これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組を継続するとともに、気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、新たに河川監視カメラの設置に取り組みます。
- また、引き続き協議会構成員・オブザーバーが一丸となって『河川や流域での対策』や『流域治水への理解や参画を促す取組』を継続的に推進していくことにより、流域の安全・安心と持続的発展を目指します。

河川監視カメラの設置により、河川の水位をいち早く把握し、洪水被害の軽減・人命救助に繋げる。

概要

- ・洪水危険箇所、洪水脆弱地区の河川をリアルタイムで監視することで、水位の急激な上昇に対し、迅速かつ的確な避難指示、警戒情報等の情報発信を行うことができるようになる。
- ・河川の映像の配信により、市民が自主的に、水害対応・早期避難行動を起こすことができるようになる。

設置予定箇所

- 監視カメラの効果を最大限発揮できるように、監視エリアを選定
- ・洪水危険箇所、洪水脆弱地区(過去の情報・データから)
- ・支流への逆流を防ぐ樋門の設置箇所付近
- ・越水を防ぐ陸閘の設置箇所付近

期待される効果

- ・河川映像の配信で、市民は早期避難行動に必要な情報を、いつでも安全な場所で取得することができる。
- ・水防態勢時にも、安全な場所で遠隔から監視でき、職員の身の安全を確保しながら対応することができる。
- ・樋門、陸閘の開閉判断を、現場職員の目視だけでなく、遠隔からも多くの目で判断が可能となる。
- ・非常時のみならず平常時においても、河川流況や河川管理施設等の状況を確認できる。

計画の概要

令和6年度から7年度に、河川監視カメラの設置を検討している。

・設置予定箇所のイメージ



・支流への逆流を防ぐ樋門の設置箇所付近



・周囲への越水を防ぐ陸閘の設置箇所付近



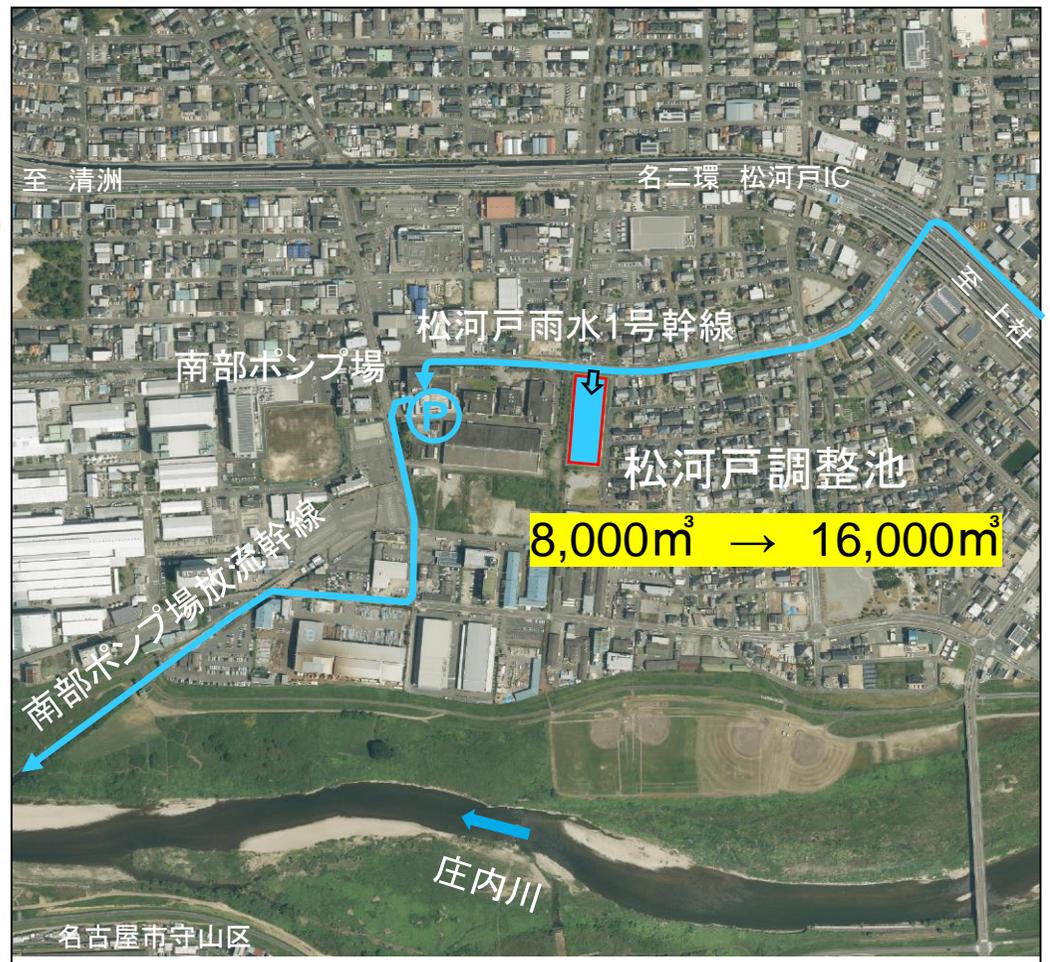
・過去に越水したことのある危険な箇所

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【春日井市】

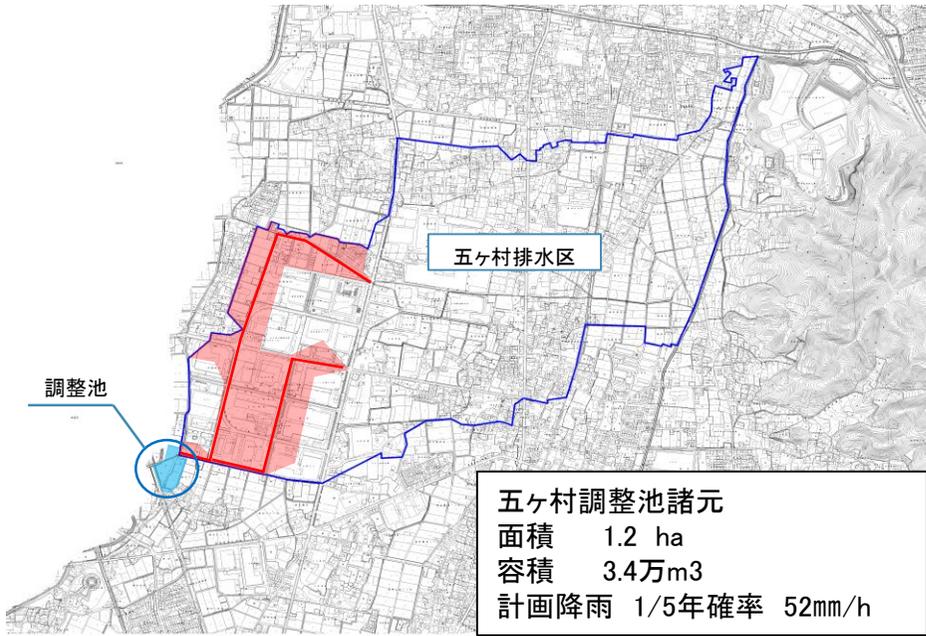


みながでまもる土岐川・庄内川

- 気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「雨水貯留施設の充実」を重点的に取り組んでいく予定です。
- 10年確率降雨（63mm/hr）に気候変動による降雨量変化倍率1.1倍を考慮した雨水流出量に対しても内水浸水被害の発生しない整備を目指すとともに、河川への負担軽減も図れるよう雨水貯留施設の整備を進めてまいります。



○犬山市では、上流域の役割として下流域への流出負担軽減対策及び内水被害軽減対策として「**五ヶ村排水区（調整池・排水路）の整備**」を重点的に取り組んでいく予定です。



【事業概要】

- ・排水区の下流部では、近年の豪雨により道路冠水や工場浸水が発生しているため、雨水対策事業を実施しています。
- ・事業内容は、下流域への流域水害対策として行う調整池整備と、市内の冠水対策として行う既存排水路の拡幅です。
- ・調整池の吐口では河川への放流量を現況の半分程度まで抑制し、河川への負担を抑えることで下流域への負担を軽減することができます。
- ・令和4年度より調整池整備に着手しており令和5年度発注工事にて完成予定です。その後、排水路の改修を進めていく計画としています。

○ 「住民への水害対策支援（土のうの事前配布）」

を新たに流域治水プロジェクト2.0に位置付します。

【概要】

- ・気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、住民への水害対策支援（土のうの事前配布）を行い、個人や世帯単位の水害対策を手助けする施策により、対策しています。市民へは、広報紙を通し周知しました。
- ・各世帯への土のう配布は、物理的な水害対策はもちろん、受け取った市民が、災害に対し危機感を持つきっかけにもなります。毎年繰り返し行うことで、地域住民の意識向上に伴う、地域防災力の向上を目指します。
- ・配布する土のうは市職員により作成しています。職員自身も土のうの取り扱いに慣れるため職員訓練として実施しています。令和5年5月に実施した土のう作成訓練では、約2,000袋を作成しました。

実績

R1年度	→	2,008袋
R2年度	→	1,810袋
R3年度	→	3,486袋
R4年度	→	2,020袋
R5年度	→	2,000袋（現時点の概数）

今後の予定

出水期前（5月中旬～5月下旬）
台風シーズン前（8月中旬～8月下旬） に配布予定

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【江南市】



みんがでまもる土曜川・庄内川

- 気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「雨水貯留浸透施設」を重点的に取り組んでいく予定です。
- また、引き続き協議会構成員・オブザーバーが一丸となって『河川や流域での対策』や『流域治水への理解や参画を促す取組』を継続的に推進していくことにより、流域の安全・安心と持続的発展を目指します。

1. 現状

江南市は、平成初期の頃から雨水貯留施設の整備を始め、現在は17施設を管理しており、貯留容量は約5万1千 m^3 でその内、庄内川水系は15施設、貯留容量は約4万4千 m^3 となっている。

(※7箇所は学校グラウンドに設置)

令和5年度からは、県立古知野高等学校雨水貯留設置工事に着手し、令和7年度の完了に向け、順次、進めている。

〈江南市立北部中学校〉

貯留量 3,000 m^3

施工年度 平成25年～平成26年度

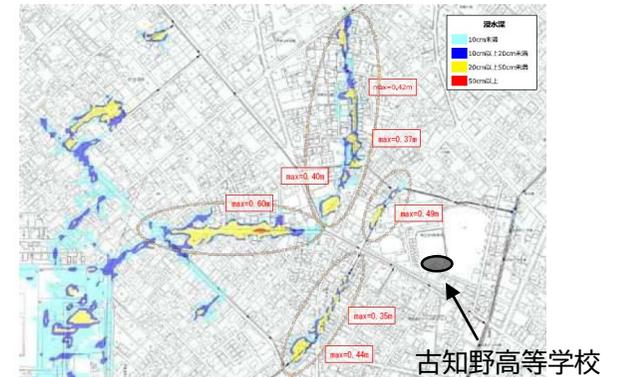


2. 県立古知野高等学校雨水貯留設置工事



- ・工事概要
貯留量 4,080 m^3
- ・施工年度
令和5年度～令和7年度
- ・施工スキーム
令和5年度 雨水貯留施設設置工事
令和6年度 雨水流入管布設工事
(第1工区・第2工区)
排水ポンプ設置工事
令和7年度 雨水流入管布設工事
(第3工区・第4工区)
上部整備工事

3. 整備効果



〈浸水被害状況〉



〈整備効果(想定)〉

対策前:約49cm → 対策後:約20cm

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【稲沢市】



みんながまもる土岐川・庄内川

- 気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「雨水貯留施設の充実」を重点的に取り組んでいく予定です。
- また、引き続き協議会構成員・オブザーバーが一丸となって『河川や流域での対策』や『流域治水への理解や参画を促す取組』を継続的に推進していくことにより、流域の安全・安心と持続的発展を目指します。

雨水貯留施設の整備



校庭貯留のイメージ

市民と力を合わせた流域治水



市民と力を合わせた「流域治水」の取り組みを進めるため、SNSや市イベントでの啓発活動の充実に取り組みます。



R5稲沢まつりの様子

補助金額

雨水貯留槽

補助率

工事費総額の3分の2に相当する額を補助します！

補助限度額

・100ℓ以上、300ℓ未満のとき、1基あたり最大20,000円まで
・300ℓ以上のとき、1基あたり最大40,000円まで
※ただし一団の土地につき、100,000円まで(浸透槽も含む)



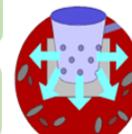
浸透槽

補助率

工事費総額の3分の2に相当する額を補助します！

補助限度額

・内径150mm以上のもので、1基あたり最大10,000円まで
※ただし一団の土地につき、100,000円まで(雨水貯留槽も含む)



気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【清須市】



みんがでまもる土岐川・庄内川

○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「ワンコイン浸水センサ」を新たに取り組んでいく予定です。

ワンコイン浸水センサ 実証実験設置箇所図

春日第二排水機場

パロマ南側付近

新清洲駅西側付近

凡例
●：浸水把握必要エリア

横町ポンプ付近

下河原ポンプ場付近

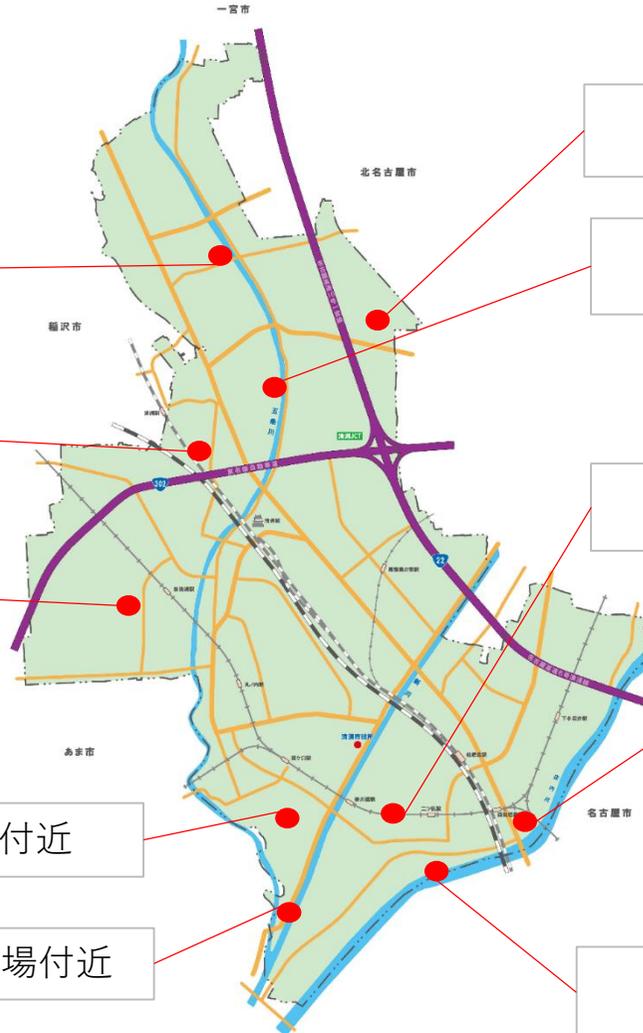
中沼ポンプ付近

春日排水機場

北中野公園東側付近

尾関医院付近

リバーランド付近



※具体の事業計画等については、実現に向けて検討してまいります。

○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「ワンコイン浸水センサ」を新たに取り組んでいく予定です。

設置箇所写真



春日排水機場



中沼ポンプ付近



春日第二排水機場



パロマ南側付近



新清洲駅西側付近



横町ポンプ付近



北中野公園東側付近



尾関医院付近



下河原ポンプ場付近



リバーランド付近

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【国（庄内川河川事務所）】



みんながまもる土崎川・庄内川

- 気候変動に伴う水害リスク増大に備え、これまでの庄内川水系流域治水プロジェクトに基づく対策を最大限加速化^①させるとともに、**気候変動を踏まえた河川整備計画へ見直し^②**を図ることで、より一層対策に取り組んでいく予定です。
- 上記の取組に加えて、引き続き、『河川や流域での対策』や『流域治水への理解や参画を促す取組』について、**協議会構成員・オブザーバーが一丸となり継続的に推進**していくことで、流域の安全・安心と持続的発展を目指します。

①庄内川水系流域治水プロジェクトに基づく対策の加速化

ハード：防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策・5か年加速化対策等

<治水対策の効果>

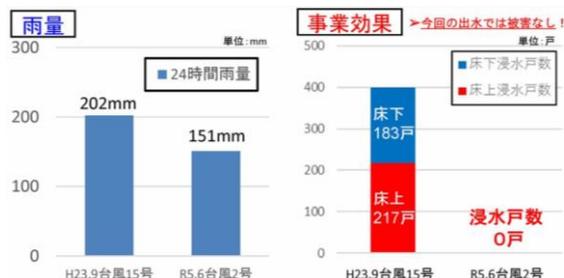
完了した対策が効果を発揮



【排水機場整備、河道整備、橋梁改築】

庄内川水系八田川・地蔵川では、H23浸水被害の発生を踏まえ、愛知県が床上浸水対策特別緊急事業を実施し、**地蔵川排水機場がR5年5月に完成**。

完成翌月のR5年6月大雨で早速、治水効果を発揮。



<治水対策の加速化>

加速化による早期完成



【堤防整備】

春日井市上条地区の堤防は、断面が不足し、洪水時に決壊等のリスクが高いため、平成26年度から堤防整備を実施。5か年加速化対策により**R7年度に完成予定**。

加速化による新規着手



【河道掘削】R6年度より河床掘削に着手予定。詳細な調査を踏まえて河道拡幅の早期着工を目指します。

さらなる事業の推進



枇杷島地区下流の河道掘削を推進

【橋梁架替、堤防整備、河道掘削】**R5年11月に県道橋の仮橋への切替完了**。引き続き、治水安全度早期向上のため、県・市・JR東海と緊密に連携して取組みます。

ソフト：内外水統合型水害リスク情報の整備



【水害リスク情報】

庄内川流域治水協議会を通じ、**各管理者と連携してR6年度に策定予定**。水害リスク情報の認知とリスクを踏まえた流域治水対策の強化を目指します。

②気候変動を踏まえた河川整備計画への見直し

気候変動により目減りする治水安全度を、**新たな治水対策^{*}の実施により維持・向上**を図ります。
(さらなる堤防整備・河道掘削、流域の貯留・遊水機能の活用、越水に対して粘り強い河川堤防等の検討)

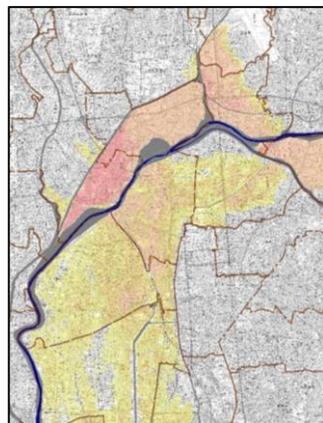
※流域治水プロジェクト2.0で新たに追加した対策については、今後河川整備計画変更の過程でより具体的な対策内容を検討してまいります。11

○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「水道自動検針を活用した浸水エリア推定」を新たに取り組んでいく予定です。

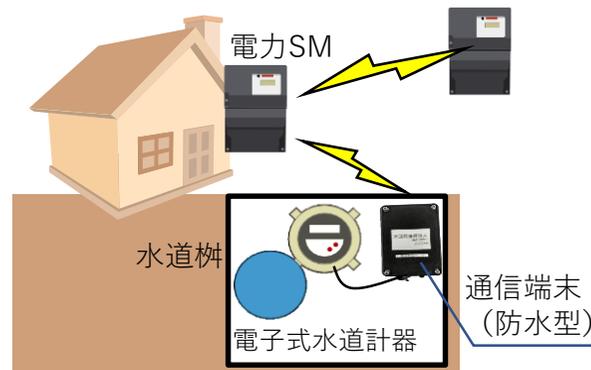
水道自動検針を活用した浸水エリア推定について(情報提供)

■自動検針（業務の効率化等）+ 浸水エリア把握（防災対策等）を1石2鳥で実施

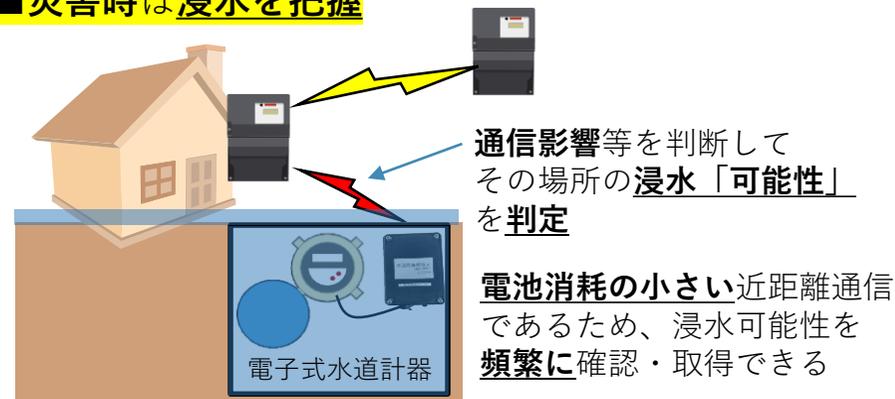
(1) ハザードマップの被害想定エリアに電力スマートメーター（電力SM）を活用した水道自動検針を導入



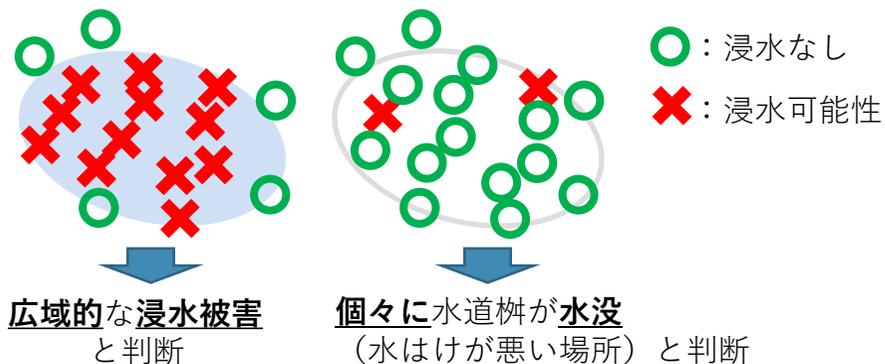
■通常時は自動検針を実施



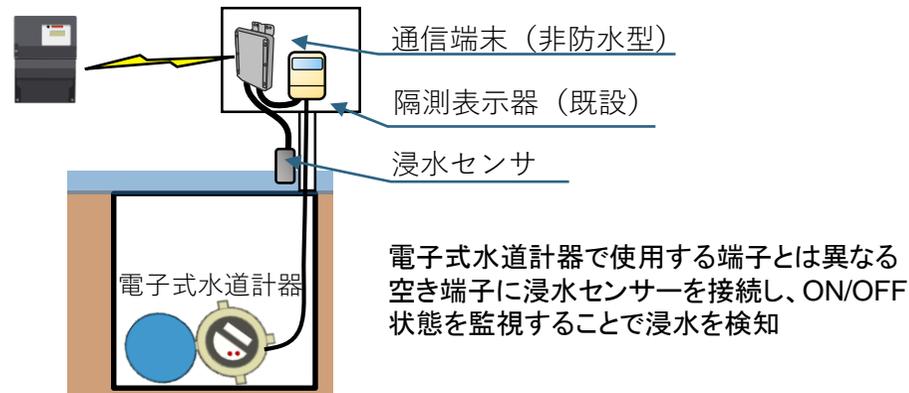
■災害時は浸水を把握



(2) マッピング(地図上のプロット)により浸水エリアを推定



(補足) 自動検針用の通信端末を活用し、浸水センサーの設置も可能



※ 国土交通省「ワンコイン浸水センサ実証」へ新規参画するパートナーを募集中